



大 学 ★問合せ等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限 高校生からの	共テス ト通	選考方法	2025年度入試日程			備 考			2024年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 限 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ 其 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略				出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 ( <u>共通</u> 合格基準点等)、新設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率		
茨 城 大 学 (続)	教育	<一般推薦> 学校教育 －特別支援教育	20	3	全	現役	3.8	特になし	－	×	書類審査・プレゼンテーション (10～15分－発表<約5分>・質疑応答含む) 書類審査・面接 (グループ討論<4～8人>と質疑、約50分－口頭試問含む)	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	調査書20点、プレゼンテーション・面接－各100点、計120点 (注)出願時に活動報告・資料を提出すること	8	4	2.0		
		養護教諭	35	8			4.2	特になし								21	8	2.6		
		<専門高校推薦> 学校教育 －教科教育 －技術	17	若干			農工商水情総	3.5								特になし (注)総合学科は関連科目20単位以上の修得者	(一般推薦に含む)			
	理	理－数学・情報数理	35	6	全	現役	△	英語資格・検定試験を受験している者で次のいずれか。 (1)数学・情報数理コース＝全体3.8以上で数4.4以上、物理学コース＝全体3.8以上で数・理いずれかが4.2以上、 (2)自然科学の分野で特記すべき経験を有する者 (SSH事業による教育を受けて所定の単位を修得し、特記すべき経験を有する者を含む)	－	×	書類審査・小論文・面接 (個別、約10分) 【出題】小論文→数ⅡⅢABC (工学部に同じ)	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	調査書50点、小論文200点、面接50点、計300点	13	6	2.2		
		－物理学	35	6											14	5	2.8			
	工	<一般推薦 (一般枠)> 機械システム工 電気電子システム工 物質科学工 情報工 都市システム工	130 125 110 90 60	14 8 15 10 8	全	1浪	△	次の全条件。(1)4.0以上、または本学部の一般選抜の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者、 (2)CEFR A2-1以上の英語有資格者、(3)都市システム工学科＝社会基盤デザインプログラムでの勉学を強く志望し、基礎学力を有し、安全で快適な社会環境づくりに情熱があり、リーダーシップを発揮できる資質がある者	－	×	一般枠＝書類審査・小論文・面接 (個別、約10分) 女子枠＝書類審査・提出課題作文・小論文・面接① (個別、約10分)・面接② (個別、約10分－課題作文に基づく) 【出題】小論文→数ⅡⅢABC (A＝図形の性質・場合の数と確率、B＝数列、統計的な推測、C＝ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)、理→物質科学工学科＝物基・化基・生基から2科目、その他＝物基・物	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	一般枠＝調査書50点、英語検定試験100点、小論文300点、面接150点、計600点 女子枠＝調査書50点、英語検定試験100点、小論文300点、面接①150点、面接②100点、計700点 (注)英語資格・検定試験はランクに応じ、50～100点に換算する	24 20 21 19 8	14 12 10 8 6	1.7 1.7 2.1 2.4 1.3		
		<一般推薦 (女子枠)> 機械システム工 電気電子システム工 情報工	130 125 90	6 4 5											(新規実施)					

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限 高 校 からの	共テ ス ト	選 考 方 法 書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 共テ (教科 ・ 科 目) ・ そ の 他	2025年度入試日程			備 考		2024年度入試結果																	
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略				出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 (合 格 基 準 点 等) 、 新 設 、 そ の 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率																
茨 城 大 学 (続)	工	<専門高校推薦> 機械システム工 電気電子システム工 物質科学工 情報工 都市システム工	130 125 110 90 60	若干 若干 若干 若干 若干	工業 総合	1浪	△	次の全条件。(1)4.0以上、 または本学部の一般選抜の 個別学力検査等に合格でき る程度以上の学力を有する 者、(2)CEFR A2-1以上の 英語有資格者、(3)都市シス テム工学科＝社会基盤デザ インプログラムでの勉学を 強く志望し、基礎学力を有 し、安全で快適な社会環境 づくりに情熱があり、リー ダーシップを発揮できる資 質がある者 (注)総合学科は工業に関す る科目25単位以上の修得者	－	×	書類審査・小論文・面 接(個別、約10分) 【出題】小論文→数ⅠⅡⅢ ABC(A＝図形の性 質・場合の数と確率、 B＝数列、統計的な推 測、C＝ベクトル、平 面上の曲線と複素数平 面)、理→物質科学工 学科＝物基・化基・生 基から2科目、その他 ＝物基・物	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	調査書50点、英語検定試 験100点、小論文300点、 面接150点、計600点 (注)英語資格・検定試験 はランクに応じ、50～100 点に換算する	(一般推薦に含む)																		
		<一般推薦> 食生命科学	80	16											全 (注)				1浪	3.8	次の全条件。(1)食生命科学 科＝全体3.8以上かつ理4.0 以上、地域総合農学科＝全 体3.8以上、(2)CEFR A2-3 以上の有資格者 (注)農業・総合学科(農業 に関する科目20単位以上の 修得者)は除く	×	書類審査・小論文(生 基・生、化基・化の基 礎的な問題)・面接 (個別、約10分) 書類審査・小論文(生 基・生の基礎的な問題) ・面接(個別、約10分)	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	小論文200点、面接100点、 計300点	25	16	1.6				
		地域総合農 <*応用植物科学>	80	10																							書類審査・小論文(物 基・物、化基・化、生 基・生から1科目)・面 接(個別、約10分)	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	小論文200点、面接100点、 計300点 (注)農業科学→応用植物 科学コースに名称変更	6	6	1.0
		<地域共生>																													7	11	7	1.6
		農	<専門高校推薦> 食生命科学	80											若干				農業 総合	1浪	4.5	CEFR A2-3以上の有資格 者 (注)総合学科は農業に関す る科目20単位以上の修得者	－	×	書類審査・小論文 (「生基・生」「化基・ 化」から1科目)・面接 (個別、約10分) 書類審査・小論文・面 接(個別、約10分) 【出題】小論文→応用植物 科学コース＝生基・生、 地域共生コース＝物基 ・物、化基・化、生基 ・生から1科目	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	小論文200点、面接100点、 計300点	(一般推薦に含む)				
	地域総合農 <*応用植物科学> <地域共生>		80	1 若干	英語検、GTEC、TOEIC等 いずれかの英語検定試験を 受験している者 (注)総合学科は農業に関す る科目20単位以上の修得者	11.1 ～ 11.6	11.23	12.6	英語検定試験100点、小 論文200点、面接100点、 計400点 (注)英語資格・検定試験 はランクに応じ、10～100 点に換算する																									